

(プログラム等)

半導体・集積回路の材料、設計、製造のスペシャリストであると同時に、社会のニーズや、社会変革に求められる半導体・集積回路を理解し、それを半導体・集積回路の設計・製造に反映できる人材を育成するため、また、本学府の他専攻及び他学府の学生を対象として、半導体・集積回路の基本知識を持ち、社会ニーズに対応した社会変革を実行できる価値創造型人材を育成するため、電気電子工学専攻の修士課程に価値創造型半導体スペシャリスト特別プログラム（以下この条において「プログラム」という。）を置く。

- 2 プログラムの授業科目は、本学府の他専攻及び他学府の学生も履修することができる。
- 3 プログラムの授業科目、単位及び履修方法は、別表第4のとおりとする。
- 4 本学府の修士課程の修了要件を満たし、さらに本プログラムの所定の単位を修得した者には、プログラムの修了証「価値創造型半導体スペシャリスト」を授与する。
- 5 本学府の他専攻及び他学府の学生で本プログラムの所定の単位を修得した者には、プログラムの修了証「半導体活用価値創造人材」を授与する。

別表第4

価値創造型半導体スペシャリスト特別プログラム

1 履修方法

本プログラムを修了するためには、本プログラムの授業科目のうちコア科目（※）から5単位以上、拡充科目の広域科目のうち入門科目及び実践科目（※※）から各々1科目以上、合計4単位以上を修得しなければならない。

2 授業科目

| 授業科目 | | | 単位数 | |
|------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------|---|
| コア 科目 (※) | Advanced CMOS Technology | | 1 | |
| | 持続可能半導体特論 | | 2 | |
| | 半導体ビジネス戦略特論 | | 2 | |
| | 半導体技術マーケティング特論 | | 2 | |
| | 半導体経営学特論 | | 2 | |
| | 半導体社会実装学特論 | | 2 | |
| 拡 充 科 目 | 広 域 科 目 | 入 門 科 目 (※※) | イノベーション・マネジメント | 1 |
| | | 実 践 科 目 (※※) | テクノロジー・マーケティング・ゲーム | 2 |
| | | 実 践 科 目 (※※) | 価値創造演習Ⅰ (※※※) | 2 |
| | | 実 践 科 目 (※※) | 価値創造演習Ⅱ (※※※) | 2 |
| | | 実 践 科 目 (※※) | 起業価値評価 | 2 |

※電気電子工学専攻情報デバイス・システムコースの授業科目としてはコア科目、電気電子工学専攻エネルギーデバイス・システムコース、情報理工学専攻各コースの授業科目としては拡充科目の分野別科目情報デバイス・システム分野の科目に位置付けられる。
 ※※入門科目も実践科目もいずれも情報理工学専攻および電気電子工学専攻の各コースの授業科目としては拡充科目の広域科目に位置付けられる。
 ※※※価値創造演習Ⅰ、価値創造演習Ⅱについては必ずどちらも履修すること。どちらか片方の履修は認められない。